

令和2年4月27日

校長先生から、子どもたちへメッセージ②

～本を読もう～

八小のみなさん、元気ですか。熱など、出ていませんか。新型コロナウイルスの感染が拡大しないように、5月10日までお休みが続くことになりました。今は、お家で過ごすことが大切です。そのことが、自分を守り、まわりの人も守り、社会に役に立つことにもつながっていきます。大変だけれども、ぜひがんばっていきましょう。

八小のみなさんに、このお休みの時に、取り組んでほしいことを伝えます。それは「本を読もう」ということです。家で過ごすことが多くなり、出かけることが難しくなっていますね。でも、本の中なら、日本中や世界中、さらには大昔や未来の世界に旅をすることができます。校長先生は、小学生の時に、ジュール・ヴェルヌの「十五少年漂流記」や野口英世の伝記、江戸川乱歩の少年探偵団や星新一のショートショートなどをたくさん読みました。

みなさんもお休みの間に、ぜひたくさん本を読んでください。絵本の中にも素晴らしい本がいっぱいあります。前に読んだ本をもう一度読み返してみるのも良いことです。教科書にもすてきな作品がたくさんあります。以前気付かなかったことにも、きっと気付くでしょう。そして、どんな本を読んだか、記録しておきましょう。

これからも、家で過ごすことが多くなります。みんなで、感染の拡大防止にがんばりましょう。

第八小学校 校長 関口 保司